

( 1 ) 実施機関名：

( 独 ) 産業技術総合研究所

( 2 ) 研究課題(または観測項目)名：

地球観測衛星による火山観測の研究

( 3 ) 最も関連の深い建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

( 1 ) 地震・火山現象のモニタリングシステムの高度化

ア．日本列島域

( 4 ) その他関連する建議の項目：

3. 新たな観測技術の開発

( 2 ) 宇宙技術等の利用の高度化

ア．宇宙測地技術

イ．リモートセンシング技術

( 5 ) 本課題の 5 か年の到達目標：

今後とも定常的に、地球観測衛星をもちいた火山観測計画を立案し、観測を依頼する。観測画像は Web ベースの火山衛星画像データベースとして公開する。地球観測衛星を用いて、火山活動に伴う火山噴出物、噴煙、変色海水、温度異常、地殻変動などを観測し、火山災害の低減を図るとともに、火山噴火過程の解明に役立てる。

( 6 ) 本課題の 5 か年計画の概要：

ASTER および PALSAR を用いた火山観測計画を立案し、観測を依頼する。また、ASTER 以外の衛星画像についてもデータベース化の可能性について検討する。定常的な観測に加えて、噴火の危険がある場合や噴火中には、衛星による緊急観測を依頼し、速やかに画像解析を実施しその結果を公表する。

( 7 ) 平成 23 年度成果の概要：

ASTER を用いた火山観測計画を立案し、観測を依頼した。H23 年度は火山活動に対応する ASTER を用いた緊急火山観測計画は実施しなかった。火山衛星画像データベースについては、新たに 22,000 シーンを追加登録し、全登録シーンは 144,000 シーンとなった。

( 8 ) 平成 23 年度の成果に関連の深いもので、平成 23 年度に公表された主な成果物(論文・報告書等)：  
なし

( 9 ) 平成 24 年度実施計画の概要：

ASTER を用いた火山観測計画を立案し、観測を依頼する。また、ASTER 以外の衛星画像についてもデータベース化の可能性について検討する。定常的な観測に加えて、噴火の危険がある場合や噴火中には、衛星による緊急観測を依頼し、速やかに画像解析を実施しその結果を公表する。

( 10 ) 実施機関の参加者氏名または部署等名 :

地質情報研究部門、情報技術研究部門

他機関との共同研究の有無 : 無

( 11 ) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署等名 : 産業技術総合研究所 地質情報研究部門

電話 :

e-mail :

URL : <http://unit.aist.go.jp/igg/ci/>

( 12 ) この研究課題 ( または観測項目 ) の連絡担当者

氏名 : 浦井稔

所属 : 地質情報研究部門 情報地質研究グループ